

【学校の教育目標】  
・かしこい子 ・やさしい子 ・たくましい子  
【目指す学校像】  
学びと笑顔、元気あふれる学校



【3つのキーワード】  
重なるの協調 柔軟な捉え方  
愉快地に楽しく

校長 渡部 順一

## 100の積み重ねから200の積み重ねへ

見学場所を移動しながらの応援や立ち見での参観など、コロナ禍明けの新しいスタイルでの150周年秋季運動会でしたが、保護者、地域、関係の皆様の多大なるご協力を賜りながら、無事開催することができました。改めまして、衷心より厚く感謝申し上げます

運動会練習期間の2週間の集中力も素晴らしいのですが、保護者や地域、関係機関の皆様との協力体制による、4月からの100日あまりの着実な教育活動の積み重ねがあればこそ、運動会で躍動し、友達に温かい声援と拍手ができる子供たちの姿になったと思います。

この子供たちの令和5年度も200日中の120日余りが過ぎ、マラソンレースなら中間地点を越えて、後半戦突入といったところですよ。学校だより4月号で、子供たちの「学び」、「笑顔」、「元気」があふれる健やかな成長のためにお示した、

- |               |              |
|---------------|--------------|
| ①「学力を向上させる」   | ②「優しい心を育てる」  |
| ③「健康体力を充実させる」 | ④「活字の世界を楽しむ」 |

はどれも順調に進んでいるところですが、①「学力を向上させる」の面がもう一歩前進すると、子供たちの健やかな成長が一層加速していきます。

学力の向上というと、知識の詰め込みを連想しますが、そうではありません。もちろんある程度の「知識や技能」は必要ですが、「思考力、判断力、表現力」などや、「学習への意欲」も重要な学力で、併せて身に付けさせていきます  
それでは、どうするのか。



【3年生 国語の授業】

特効薬的なものはありませんが、着実な方法があります。それは、日々の授業の充実です。

□分かるようにきちんと教えていねいに評価し、修正したり大いに認め褒めたりしながら、成功体験を多く積ませる。(家庭学習のご協力も、引き続きお願いいたします。)

□ていねいなノート書き方を、身に付けさせる。(思考するための重要な要素です。)

□「三郷市授業の心得」や「三郷の授業づくり振り返りチェック10」を活用し、授業改善を継続する。(三郷教育の共通重点事項です。)

□様々な学習で「タブレット」を、徹底活用する。(一日一回以上、使用する。)

令和5年の後半戦は、約80日間です。引き続き、ご支援ご協力をいただきながら、一層子供たちに力をつけてまいります。どうぞ、よろしくご協力いたします。